

函館エアポートフェスタ' 16を開催

函館空港において、「函館エアポートフェスタ' 16」(主催：函館空港空の日実行委員会)が9月3日(土)に開催されました。

「市民に開かれた空港」「地域活性化の拠点」としての航空活動を目指して、地域の方々をはじめ、観光事業関係や航空事業関係の方々、行政関係機関が集まり、普段できないさまざまな体感・体験を通じて、空港への理解と協力を深めながら、地域の皆様のご協力のもと、毎年1回、空の日記念事業の一環として開催されています。東京航空局をはじめ、函館市、函館空港ビルディング(株)、全日本空輸(株)、日本空港(株)、(一財)空港環境整備協会及び函館開発建設部函館港湾事務所などの関係機関が連携して、本イベントに取り組んでいます。

メイン会場の駐車場では、青空市場とステージショーが行われたほか、国内線ターミナルビル会場ではANA Kid'sマーシャラー体験やJALパイロットによる航空教室のほか、子供絵画・書道展などが開催され、多くの方が来訪しました。函館港湾事務所では「函館空港の歴史パネル展示」を開催、函館空港の歴史や役割等を知っていただく良い機会となりました。

あいにくの曇天ではありましたが、何とか持ちこたえ主催者発表で3,500人を超える市民のみなさんが来場され賑わいました。空港が市民の憩いの場として一翼を担っていることを感じさせる一日でした。



函館空港の歴史パネル展示



学生連合いぶきショー



ミニコンサート(市消防)



閉会宣言 餅まき



折り紙ヒコーキ教室



ミニチュアポニーふれあい



GSE車両展示